

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 令和3年2月18日（木）

午後2時00分 開会

午後3時15分 閉会

○ 場 所 第3常任委員会室

○ 出席委員（10名）

委員長	呉屋 等
委員	伊佐文貴
委員	上里広幸
委員	濱元朝晴
委員	知念秀明
委員	桃原朗

副委員長	伊佐哲雄
委員	又吉亮
委員	—
委員	—
委員	屋良千枝美
委員	伊波一男

議長	上地安之
----	------

○ 欠席委員（2名）

委員	宮城力
----	-----

委員	宮城司
----	-----

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（1名）

健康推進部 次長	松本勝利
-------------	------

○ 参考人（0名）

○ 議会事務局職員出席者（2名）

庶務課長	仲村厚子
------	------

主任主事	渡嘉敷真
------	------

○ 協議案件

説明聴取（健康推進部）について

政策提言（案）について

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会 会議録（要旨）

令和3年2月18日（木）

○呉屋等 委員長 ただいまから新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午後2時00分）

【協議事項】

説明聴取（健康推進部）について

- 呉屋等 委員長 健康推進部より資料の説明を伺った後に質疑を行いたい。
（健康推進部、資料の説明を行う。）
- 桃原朗 委員 ワクチンの接種会場は1か所か。
- 健康推進部次長 12月に国から説明を受けたが、ワクチンが非常にデリケートで、解凍から使用までが短期間となるため、集団接種をメインに検討する必要があることがわかった。集団接種の会場は市立体育館を考えているが、かかりつけ医のいる病院で接種したいという要望も多く伺っており、各病院へ協力依頼をかけている。また、中部地区医師会の宜野湾班を通じて市内の医療機関へクリニックでの接種に関する説明会の呼びかけを行っているところである。
- 伊佐文貴 委員 宜野湾班とは、何か所の病院で構成されているのか。
- 健康推進部次長 加盟医療機関数は把握していないが、高齢者へのインフルエンザワクチン接種は市内34か所に委託しているところである。
- 伊佐文貴 委員 1日当たりどのくらいの接種回数を想定しているか。
- 健康推進部次長 今年1月4日時点の市民は約10万人で、その当時は対象者が明確になっていなかったが、全市民を対象とした場合、高齢者のインフルエンザワクチン接種率が約50%であることや報道各社の世論調査等を踏まえて接種率を65%と想定し、2回接種で13万回と見込んでいる。9月末までに接種を行うことを目標とした場合、週に5,000回は必要であると想定している。
- 伊佐文貴 委員 接種体制について伺いたい。
- 健康推進部次長 集団接種と個別接種を予定している。集団接種については、会場に4つのブースを設置して行うことを検討している。集団接種にどのくらいの医師が確保できるのか、また、個別接種を引き受けていただける医療機関がどのくらいあるのかを見極めながら調整してまいりたい。

- 上里広幸 委員 ワクチン接種の優先順位について確認したい。
- 健康推進部次長 昨日、厚生労働省の説明により対象者は16歳以上であることが明らかになった。優先順位は以前と変わらず、コロナウイルスの治療等に従事する医療従事者、その他の医療関係者、高齢者、基礎疾患のある方、高齢施設等の従事者、60歳から64歳の方、その他の方の順である。
- 上里広幸 委員 高齢施設等の従事者には、訪問サービス等の従事者も含まれるのか。
- 健康推進部次長 基本的には施設で従事する方と理解しているが、ワクチンの供給量に応じて対応するものとする。
- 上里広幸 委員 新型コロナワクチン接種プロジェクト・チームの概要を伺いたい。
- 健康推進部次長 ワクチンの接種により生命、健康へのリスクを軽減するとともに、医療への負荷軽減、経済の安定につなげることを目的として設置するものである。所掌事務は、ワクチン接種に関すること、接種事業の予算に関すること、接種事業に係る国や県等の連絡・調整に関すること等である。
- 屋良千枝美 委員 個別接種について、市から医療機関へ呼びかけているのか。
- 健康推進部次長 中部地区医師会には、集団接種に関する呼びかけを行っていただいている。担当者会議である中部事務衛生研究会において、中部地区医師会理事から個別接種に関しては各市町村で呼びかけていただきたいとの意見を伺っており、2月8日の週に中部地区医師会宜野湾班の班長であるさむら脳神経外科クリニック、国立沖縄病院、宜野湾記念病院、海邦病院及び西平病医院院長などに直接依頼をしている。個別接種に関し、34か所の医療機関全てを訪問して依頼することを想定していたが、中部地区医師会宜野湾班班長が説明会の呼びかけをしていただけたこととなった。
- 屋良千枝美 委員 現在、5か所の医療機関が個別接種に対応できるということか。
- 健康推進部次長 沖縄病院、海邦病院、宜野湾記念病院は規模の大きい病院であることから、ワクチンを保管するディープフリーザーの設置も依頼しており、いくつかの病院からはワクチン接種も含めて承諾を頂いている。その他、クリニック等での個別接種に関する協力依頼をお願いしているところである。
- 屋良千枝美 委員 接種対象は16歳以上か。
- 健康推進部次長 そのとおりである。しかし、妊娠中の方は接種努力義務から外すこととされている。
- 屋良千枝美 委員 海外では妊婦も接種しているが、その点はどう考えているか。
- 健康推進部次長 努力義務であり、接種は個人の判断となる。リスクと利益を考慮して判断していただくこととなる。

- 知念秀明 委員 ディープフリーザーは3か所に設置するのか。
- 健康推進部次長 国からは7台配付される予定である。規模の大きい3病院及び保健相談センターの4か所に設置してワクチンを保管し、接種を行う医療機関に搬入する形になる。
- 知念秀明 委員 医療機関が34か所になった場合、34台必要ではないのか。
- 健康推進部次長 接種可能な状態まで解凍した後、冷蔵保存で5日間保管が可能であることから、拠点となる4か所にディープフリーザーを設置し、各医療機関へ搬入する予定である。
- 知念秀明 委員 接種希望者が集中しないような対策はどのように講じるのか。
- 健康推進部次長 通常の診療を行いながら接種を行うこととなるため、現在、各医療機関に接種可能な人数等について確認を行っている。受入れ可能な人数が確定すればシステム等で割り振りを行うことが可能である。
- 知念秀明 委員 接種は予約制になるのか。
- 健康推進部次長 ワクチンの供給量からしても予約制をとる必要があると考えている。また、予約についてはコールセンターへの委託を行う。
- 知念秀明 委員 接種に関する相談はコールセンターに行えばよいのか。
- 健康推進部次長 国、県、市でコールセンターを設置することとなっている。保健相談センター内に設置したプロジェクト・チームでも対応する予定である。
- 伊佐哲雄 委員 中部市町村会から中部地区医師会に要請した内容について資料を頂いたが、ディープフリーザー設置に際し、責任医師を配置する必要性について伺いたい。
- 健康推進部次長 ワクチンの管理や解凍などを行う必要があるため、医師を配置していただきたいという趣旨と認識している。また、医師がいない状態でワクチンを配送してよいのかということについて調査するよう担当へ指示している。
- 伊佐哲雄 委員 ディープフリーザーが故障した場合の対応について伺いたい。
- 健康推進部次長 停電に備えて非常用電源は整備予定である。故障時に別のフリーザーへワクチンを移すことができるかは確認が必要と考える。
- 伊佐哲雄 委員 ワクチンを解凍した後は保管期限があるため、ワクチンが使用できなくなるケースも想定されるが、どのように対策を行うのか。
- 健康推進部次長 貴重なワクチンが有効活用できるよう、システムの構築等をしっかり行い、接種体制を整えるとともに、医療機関とも調整してまいりたい。
- 伊波一男 委員 65歳以上の高齢者への通知はいつから開始するのか伺いたい。
- 健康推進部次長 現在、供給量がどのくらいあるのか把握できていない。高齢者へ

の接種は4月以降と伺っているが、情報収集を行いながらしっかり検討してまいりたい。

○伊波一男 委員 県からの情報提供はないか。

○健康推進部次長 接種は市が担当することとなっており、県は調整を担当する。国から供給量についての情報は頂いていない。

○伊波一男 委員 個別接種が可能な医療機関が確定するのはいつになるのか。

○健康推進部次長 現在のところ見通せていない。説明会で依頼し、早めに承諾をいただけるよう努めてまいりたい。

○伊波一男 委員 プロジェクト・チームの人数について伺いたい。

○健康推進部次長 専任、兼任も含めて職員を集めている。増員も検討しているが、どの程度の人数が必要か見極めながら検討していきたい。

○濱元朝晴 委員 集団接種では4名の医師が担当することを想定しているのか。

○健康推進部次長 体育館の配置図を確認しながら、現在は、4つのブースに分けて対応することを検討している。

(委員長交代あり)

○呉屋等 委員 本市の接種対象者数及び接種スケジュールに関する資料を頂きたい。

○健康推進部次長 国の説明会で示されたスケジュール資料を提供したい。また、接種対象者についても算定して提供したい。

(委員長交代あり)

【協議事項】

政策提言（案）について

○呉屋等 委員長 政策提言（案）について御意見のある委員があれば伺いたい。

○伊佐哲雄 委員 表題について、委員会では3つの案が検討されているが、会派では後に「(第2回)」と回数が付されている案がよいとの意見があった。

○桃原朗 委員長 会派では「(第2回)」より「(第2弾)」がよいとの意見があった。

○呉屋等 委員長 2会派から御意見を伺ったが、それも踏まえて22日の委員会で検討したい。

○知念秀明 委員 さらに提言内容を追加する予定の会派があれば教えていただきたい。

(「検討中」というものあり)

○呉屋等 委員長 引き続き会派調整を行っていただきたい。

○伊波一男 委員 公明党としては、現在の内容で提言してよいと考えている。よく整えられており、スピーディーに進めていただきたい。

○呉屋等 委員長 以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻（午後 3 時 1 5 分）